

ふんわりいきる、ふんわりくらす。これからの生活を、しなやかに考えるフリーペーパー。

¥0  
TAKE FREE

#1

2011.12  
Starting Issue

はじめの一步、  
どうぞよろしく。

# ふんわり

f u - n - w a - r i



幼稚園でも保育園でもない、

「森のようちえん」って？

東日本大震災をこえてついに始動!

手のひらに太陽の家プロジェクト  
いよいよ、始動!

地球目線の住み継ぎの家&暮らしづくり

サスティナライフ風工房



森林認証紙と大豆油インキを  
使用して作りました。

森のようちえん・小学校 | くりこま高原自然学校

# 森のようちえん ってなんですか？

森のようちえんは、  
デンマークの一人のお母さんが  
自分のこどもとお隣のこどもを  
森の中で保育したのが始まりといわれています。  
自然の中の幼児教育や  
保育に共感する人々の間で  
スカンジナビアからドイツへと  
広まっていきました。  
そして日本でも、  
たくさんの方の森のようちえんが活動しています。



森を歩きながら、子どもたちは遊びや宝物を自分で見つけます。

たとえば、  
こんな1日。

## 森のようちえん・小学校の1日

- 9:30 集合
- 10:00 はじめの会  
こども▷森へGO!  
おとな▷  
ネイチャーゲーム  
スヌープ作り など
- 12:00 昼食
- 13:00 こども▷ものづくり  
おとな▷  
のんびり子育てカフェ  
アロマ教室 など
- 15:00 おやつ  
絵本  
おわりの会
- 15:30 解散



子どもたちは森のトレイルを歩きながら、発見したものと興味を持ったもので自由に遊びます。森の中で、して「だめ」なことは基本的にありません。子どもたちの自主性を大事にしている活動です。また、親御さんにも自然の中に身を置くことの楽しさをお伝えしています。

## 自然体験と子育ての幼児教育を考える 森のようちえん



自然の中での遊びの体験は、子どもたちの自発性や感性・想像力を育み、発育発達に有効であるという考えのもと、この5つの「き」を育てることをテーマとして森のようちえんの活動を展開しています。またくりこま高原自然学校では幼児だけでなく小学生低学年の児童向け「森の小学校」も実施しております。子どもたちは森のトレイル



好き、やる気、  
その気、本気、元気。

# 大地と、太陽とともに。 くりこま高原自然学校の年間プログラム

## 【通年プログラム】

森のようちえん・小学校  
自然体験プログラム各種（ネイチャークラフト・ガイド等）  
石窯料理体験・里山体験プログラム  
長期寄宿（耕英寮）・自然体験活動指導者養成講座など

私たちは「自然と共生する持続可能な平和で豊かな暮らしを創造する人づくりと社会づくり」に寄与する取り組みを行っています。

## 【季節プログラム】



### 春

- ・田植え体験
- ・GW特別企画（キャンプなど）
- ・世界各地湿原ガイドウォーク

### 夏

- ・冒険キャンプ
- ・乗馬キャンプ
- ・リバーツーリング（北上川流域）
- ・世界谷地湿原ガイドウォーク
- ・アコースティック音楽祭

### 秋

- ・紅葉トレッキング
- ・稲刈り体験
- ・リバーツーリング（北上川流域）
- ・カントリーパーティー（音楽祭）

### 冬

- ・プナの森雪原ガイドウォーク
- ・冬の冒険キャンプ
- ・スノーシュー体験
- ・イグルー作り、そり遊び



## くりこま高原自然学校

info@kurikomans.com  
http://www.kurikomans.com/

### 【耕英本校】

〒989-5371 宮城県栗原市栗駒沼倉耕英中57-1  
TEL&FAX 0228-46-2626

### 【松倉校】

〒989-5372 宮城県栗原市栗駒松倉中山田16  
TEL 0228-49-3155  
FAX 0228-49-3166

## Funwari-Kitchen

# ともりの だいどころ

File.1  
**いいあんばいの  
「がんづき」**

毎日の暮らしの一番そばにあった「ものづくり」。ご近所からのいただきものや、旬の食材を使って、自分たちの手でせっせと作ります。そんなごく普通で、けれども贅沢な料理は、いとおしさ満点。空腹を最高の調味料にして、さあ召し上がれ！



**小**さい頃から作ることも食べることも大好きだったおやつです。母から教わったレシピを、自分なりに工夫しながら作るようになりました。特別な道具は必要ありません。なによりも大事なものは、塩梅を覚えること。

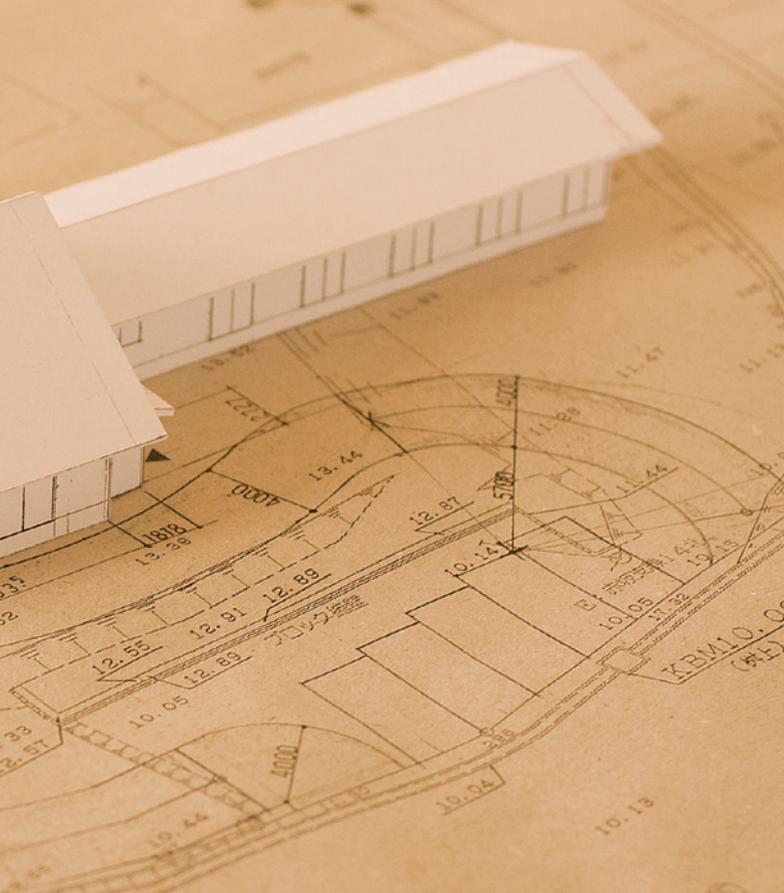
きめ細かくふっくらと膨らむ秘訣は、重曹と酢のさじ加減です。季節や気温・湿度によって、膨らみかたが毎回違って良かったり悪かったり。レシピに書き留めておきたいけれど、あんばいを伝えるのは文章だけでは難しい。料理の奥深さや本質を、私に教えてくれました。

**すがっち**

くりこま高原自然学校の胃袋担当。スタッフならずとも、イベントで彼女の料理を口にした人は多いはず。シンプルなおいしい料理を作っちゃうその才能にはただただ脱帽。

被災した子どもたちのための復興共生住宅

# 手のひらに太陽の家 プロジェクト、始動!!



## 入居者 募集の おしらせ

2011年12月現在、手のひらに太陽の家への入居希望者を募集しています。東日本大震災・福島第一原子力発電所事故に被災したことで生活が困難になった子どもや親子の入居を受け付けています。詳しい入居条件やお申込み方法はお問い合わせください。

☎0228-22-6721 (日本の森バイオマスネットワーク)



手のひらに  
太陽の家  
プロジェクト

ap bank  
Fund for Japan

mont·bell



### 手のひらに太陽の家とは？

東日本大震災に被災した子どもや母子家庭などが入居して共に生活しながら自立を目指して行く復興共生住宅です。

仮設住宅に代わる新しい復興のモデルとしてNPO法人日本の森バイオマスネットワークが推進しており、アウトドアアメリカのモンベルのご支援により建設が決定しました。

### いつ、 どこで暮らそう？

現在、宮城県登米市登米町に建設中です。平成二十四年三月に竣工し、新学期に合わせて子どもたちが新しい生活を始められるように準備を進めています。

### どんな 特徴があるの？

- ▼ 八部屋の個室と共用の居間・リビングからなる共生住宅です。
- ▼ 地元の木を使い、地元の職人が造る伝統的な技術を取り入れた本格木造住宅です。
- ▼ 塗料や断熱材などは自然素材にこだわり、住む人にも地球環境にも優しい循環型の住宅です。
- ▼ ベレットボイラー、太陽光発電、薪ストーブなど自然エネルギーを利用します。
- ▼ 復興後はそのまま環境教育や地域振興の拠点として活用できます。



### ▼NPO法人 日本の森バイオマスネットワーク

日本全国の環境教育団体や工務店、製材所などからなる民間のネットワーク組織です。ペレット燃料や国産材の普及に取り組みながら、森と暮らしをつなげることで新しい産業をつくりだし、山も人も地域も元気になれる持続可能な社会の実現を目指して活動しています。

プロジェクト  
着々と  
進行中。

2011年12月1日木建設予定の登米市登米町にて地鎮祭が行われました。



## 手を、つなごう。

手のひらに太陽の家プロジェクトの運営は皆様の寄付金によって支えられています。被災した子どもたちのために活動支援金へのご協力をよろしく願っています。あなたの支援が必要です。

【銀行名】七十七銀行(シチジュウシチギンコウ) 築館(ツキダテ)支店 店コード700

【口座番号】普通預金 5411882

【口座名義】手のひらに太陽の家基金 理事長 佐々木豊志

お問合せ

NPO法人日本の森バイオマスネットワーク  
〒989-5625 宮城県栗原市志波姫堀口源光11-1  
TEL 0228-22-6721 メール office@jfbn.org  
URL <http://jfbn.org/>

## コメントをいただきました。

7月11日付プレスリリースより

小林武史さん (ap bank代表)

震災後、すぐにこのプロジェクトの拠点の一つでもある栗原市の木材会社に行ってきました。そこには、人間と自然の本来のつながりが息づいていて安心したのですが、このプロジェクトには、さらにビジョンを共有できるメンバーのような企業も参加されています。これからも、復興のために今までにない開かれた繋がりが次々と生まれていってほしいです。僕たちap bankもぜひ参加できたらと考えています。

岡田武史さん (元サッカー日本代表監督)

私たちは、今回の震災を機に、エネルギー問題やライフスタイルの転換についても深く考えざるを得なくなりました。自然エネルギーを活用した持続可能性と、コミュニティとの連携を重視したこの復興住宅は、これからの私たちの生活にいろいろな提案をしてくれることでしょう。私が長年にわたり携わってきた環境教育の分野でも協力していけたらたらと考えています。



# はじめまして。「サステイナ・ライフ風工房」です。

二〇一一年三月十二日

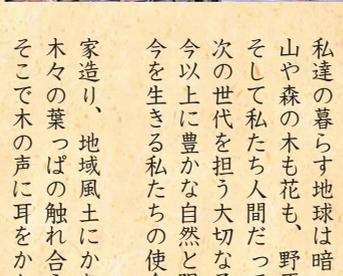
今まで当たり前だったことがそうではなくなり、以前とは違った感覚や時間の流れの中で、多くの人が自然や地球環境、ひいては生活エネルギー等を含めた暮らし方について改めて考え、感じ始めています。

私たちサステイナ・ライフ風工房は、母なる地球からの恵み、自然素材で家族が集う日々の暮らしの真ん中にある住まい造りを通して、持続可能な循環型社会の実現と、自然と共に寄り添う豊かな暮らしをご提案。地球目線の家造りをしています。

私達の暮らす地球は暗い宇宙の中にあつて唯一青く、とても美しい星です。山や森の木も花も、野原や川辺の鳥、虫、海の魚。そして私たち人間だって、みんなその美しい地球生れ、地球育ち。次の世代を担う大切な子供達に神秘と発見に満ち溢れた自然を引継ぎ、今以上に豊かな自然と限りない未来を届けたい。今を生きる私たちの使命です。

家造り、地域風土にかなう暮らしを考え始めたら森に行ってみませんか？木々の葉っぱの触れ合う音、鳥のさえずり。森の中はとも賑やかです。そこで木の声に耳をかたむけながら、我が家にぴったりの木を選んで、まだ小さな苗を植えましょう。誰でも参加できる森のお手入れです。家造りに欠かせない木を優しく、厳しく育んでいる森。そんな森の豊かな恵みに感謝して、恩返しをしましょう。

伐ったら、植える。枝を払う、下草刈をする。という森の永遠の循環には人の手が必要です。サステイナ・ライフ風工房の身近には森を育てる、山の人がいます。この先の未来に美しい空気と水を伝える、森づくりをしています。



植林の様子



植林した苗



森を育てることから、  
森と木を活かす取り組みへ。  
豊かな恵みを余すこと無く活かしきる工夫のひとつに  
自然エネルギー、木質バイオマス燃料への活用があります。  
豊かな地球の未来につながります。



ペレットに関するお問い合わせ先

栗駒木材株式会社

<http://kurimoku.com/>

TEL:0228-55-3261

〒989-5401 宮城県栗原市鶯沢袋島巡44-1

【営業時間】月～土曜日 8:00～17:00

ペレットストーブに関するお問い合わせ先

日本の森バイオマスネットワーク  
サスティナ・ライフ工房

<http://www.kazekoubou.co.jp/>

〒989-5625 宮城県栗原市志波姫堀口源光11-1

TEL 0228-25-4437 info@kazekoubou.co.jp

## 実は、燃費◎。

「日本の森を育てたい」という  
思いから新潟で生まれた  
ペレットストーブを  
お勧めしています。



燃料のペレットは、  
間伐材や端材から加工された、  
効率的で扱いやすい燃料。



## ルイ・ヴィトンのちゃぶ台?

建築家・坂茂さんと音楽家・坂本龍一さんのつながりから、  
モア・トゥリーズが被災地支援にとルイ・ヴィトンの全面協力の下、  
坂茂さんデザインの「ちゃぶ台」を製作しました。  
沿岸部の皆さまの暮らしの中で活躍中。  
人と自然と未来をつないでいます。

日々の暮らしの中で少しでも  
意識を変えて自然環境のこと、  
未来の地球のことに気配り  
してみる…それが自然と寄り  
添う豊かな暮らし方です。今  
を生きる私たちに出来ること  
からちょっとずつ、一歩ずつ始  
めてみましょう。



# funformation;-)

【ふあん・ふおめーしょん】fun + funwari + information

編集部が集めた、ふんわり楽しい情報をご紹介します。読者の皆様の耳寄り情報もお待ちしています。応募・投稿はこちら。

✉ [funwari@jfbn.org](mailto:funwari@jfbn.org)

ガイア  
地球の声が聞こえますか。

ガイアシンフォニー第七番上映決定。

上映会+トークショー

▶龍村仁監督と高野孝子さんをお迎えして

3/10(土)

13:30~▶上映会

16:00~▶トークショー

於：ドリーム・パル(栗原市若柳総合文化センター)  
詳しくはホームページをご覧ください。

<http://gaiatome.com/>



## 冬こそ、山!

くりこま高原自然学校、この冬の予定。

### くりこま森のようちえん・小学校

▶開催日程&場所【各日：集合9:30/解散15:30】

12/23(祝・金)	つるつるべったんおももちつき	松倉校
1/28(土)	ゆきあそび!その1	耕英本校
2/4・5(土・日)	冬の親子キャンプ	耕英本校
2/18(土)	ゆきあそび!その2	耕英本校
3/4(日)	まだまだ ゆきあそび!その3	耕英本校

▶対象(小学校4年生以上のお子さんご家族として参加できます)

- ・森のようちえん  
ネコバス組【0~3歳】トロ組【3歳~小学校就学前】
- ・森の小学校  
小学校1年生~3年生まで

### 小学生キャンプ

- ▶冬のくりこま冒険塾2011  
12/26~29 3泊4日キャンプ(松倉校)
- ▶スノーキッズキャンプ2012  
1/7~9 2泊3日キャンプ(耕英本校)



### お申込み・お問合せ▶くりこま高原自然学校

担当 つかちゃん/よっしー 電話・FAX 0228-46-2626  
[kouei@kurikomans.com](http://kouei@kurikomans.com) <http://kurikomans.com>



東北交流  
フォーラム  
in みやぎ栗原

2月  
25日 26日  
詳細はホームページをご覧ください  
<http://kurikomans.com>  
於：国立花山青少年自然の家

## 福幸玉

ふっこうだま

先着10名様  
プレゼント!  
編集部までメール  
にて応募下さい

大船渡・陸前高田・気仙沼・南三陸町から一関市内に避難している被災者の方々が、ひとつひとつ手作業で作った洗浄剤。お風呂やシンクなどの掃除に使用できます。若手の酒造会社「世婚の」[鷲の尾]の酒粕パウダーを使用、仮設住宅に暮らしている方たちのコミュニケーションの一助にもなっているようです。



2個入り 1セット ¥150  
売上の一部は被災者の方の収入になります

問い合わせ・販売【たびれっじ推進協議会】

〒021-0882 若手県一関市上大槻街1-5  
TEL 0191-31-6007 / FAX 0191-31-6008

ふんわり 広告を出してみませんか?  
お問合せ▶ふんわり編集部  
☎0228-22-6721



地球目線の住み継ぎの家&暮らしづくり  
新築、リフォーム、リノベーション

## サスティナ・ライフ 風工房

〒989-5625 宮城県栗原市志波姫塚口源光11-1  
☎0228-25-4437  
[info@kazekoubou.co.jp](mailto:info@kazekoubou.co.jp)  
<http://www.kazekoubou.co.jp/>



今回は、創刊号の発行にあたり、一人気炎を吐きましたが(サラリマン川柳とか)メンバーの本音を尊重し、執筆者は編集後記のみといたしました。初々しくも精鋭のメンバーとコンカッ印刷のターボさんがいてよかったです。皆さんありがとうございます。

はじめまして。編集部長のサラリマンゆういちろうです。べ切間近!を合言葉に、ようやく念願の季刊情報誌「ふんわり」の創刊にこぎつけました。震災の復興にはまだ時間がかかると思いますが、これから豊かなところ、豊かな暮らしを取り戻せるよう、共に考え行動できる仲間をどんどん増やしながら、様々な情報発信をしていきたいと思っています。ご愛読よろしくお願いたします。

editor's  
note  
[編集後記]  
いぶえ  
ちんふ  
の  
1/1はろうそくの火のゆらぎやよきかげりのリズムなど自然や宇宙などにもみられる心地よさのキーワード。持ち回りの編集後記なので、そんな名前をつけました。